

都道府県等の平成 1 8 年度中小企業支援計画について

平成 1 8 年 9 月 7 日

中 小 企 業 庁

1 . これまでの経緯と今後の予定

- 本年 3 月 1 6 日に開催された経営支援部会において、平成 1 8 年度の「国の中小企業支援計画」が了承され、本年 4 月 1 1 日付けで各都道府県等に通知したところである。
- 各都道府県等では、当該、「国の中小企業支援計画」に基づき、平成 1 8 年度の「各都道府県等の中小企業支援計画」を策定し、本年 8 月中旬までに国に提出された。
- 国においては、各都道府県等から提出された中小企業支援計画を、情報共有のツールとして有効に活用する観点から、昨年度に引き続き、今年度も各都道府県等の中小企業支援計画のとりまとめを行い、中小企業庁のホームページで公表することを予定している。

2 . 平成 1 8 年度の都道府県等の中小企業支援計画における予算額の概要

都道府県等の中小企業支援事業の予算額の合計は、▲ 3 . 0 % の微減となっている。

(予算額単位：億円)

	平成 1 8 年度	平成 1 7 年度	増 ▲ 減 (%)
都道府県等の中小企業 支援事業合計の予算額	1 , 7 4 0	1 , 7 9 4	▲ 3 . 0

3.平成18年度の都道府県等の中小企業支援計画における「各都道府県等の創意工夫により独自に実施する事業」のうち特徴ある中小企業支援事業の例

《新潟県》

【事業名、予算額】

いきいき健康ビジネス創出事業（18年度予算額：32,302千円）（新規）

【事業の概要】

企業や地域の創意工夫による健康ビジネス創出の取組を支援し、より多くの成功事例を輩出することにより、サービス・機器・食等の新たな健康関連ビジネスの育成・創造を図る。

《静岡県》

【事業名、予算額】

先端レーザー活用促進事業（18年度予算額：20,000千円）（新規）

【事業の概要】

浜松工業技術センターを光技術に関する研究開発拠点と位置づけ、地域結集型共同研究事業で整備・試作した最先端のレーザー装置を地域企業に開放するとともに、引き続き、参画企業と共同して試作機、基盤技術の改良、高度化を図るとともに、ワークショップの開催による地域企業の技術者の人材育成等を図る。

《愛知県》

【事業名、予算額】

がんばる商店街推進事業（18年度予算額：223,000千円）（新規）

【事業の概要】

にぎわいあふれる魅力ある商店街を再生するため、まちづくりの観点から商店街事業等を支援することと市町村の役割強化を目的とし、市町村と連携して商店街活性化の意欲のある商店街等へ集中して支援する。

《大分県》

【事業名、予算額】

自動車関連産業振興プログラム推進事業

（18年度予算額：36,393千円）（新規）

【事業の概要】

「大分自動車関連産業振興プログラム」に基づき、地場企業のQCD対応力の強化やそれを支える人材の育成等に重点的に取り組み、県内の自動車関連産業の振興を図る。